

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第3区)

千葉県選挙管理委員会

9期25年の実績、地域との絆

■9期25年間の主な実績

- ◎文部科学大臣として日本で初めて返す必要のない「給付型奨学金」を創設。
52年ぶりの教師の処遇改善・働き方改革を官房長官として主導し提言を取りまとめました。来年度からスタートします。
- ◎地域医療の要である大学病院の経営難を大学病院議連の会長として働きかけ、25年度補正予算で大幅な予算増が実現しました。
- ◎コロナ期の雇用を守るため自民党雇用問題調査会会長として、雇用調整助成金の活用拡大・スピードアップで失業対策に大きな成果を上げました。
- ◎日本を取り巻く安全保障環境が戦後最も複雑化し脅威が高まるなかで有事に備えて沖縄県先島地域の国民保護計画に取り組みました。

■更に課題解決に向けて

- ◎物価高対策、持続的賃上げの継続と正社員を望む非正規社員の正規化を進めます。低所得世帯、子育て世帯に対する給付金等、きめ細かい対策を継続します。資産運用立国を推進し、貯蓄から投資への転換を進め、所得を増やし、資産形成の環境を整備します。
- ◎安保三文書の改定を目指し、確実な実施で日本の安全保障を確立します。
- ◎今期こそ、憲法改正を。
- ◎教育は重要な経済政策でもあります。科学技術立国で日本の産業・経済を支えるため、大学の学部の理系比率を5～10年で世界トップレベルに引き上げます。

政令指定都市千葉市、産業中核市である市原市の課題に引き続き取り組みます。

- ◎地域内交通政策の充実等、交通弱者対策に取り組みます。
- ◎圏央道の全面開通を迎え、物流を利用した企業誘致を進めます。
- ◎大地震・台風被害等の災害の予防と迅速な対応に努めます。
- ◎臨海コンビナートの競争力強化・強靱化を進めるとともに、若者に魅力的な雇用を創出します。



略歴

- 昭和37（1962）年生まれ
- 千葉県立木更津高校卒
- 早稲田大学法学部卒
- ライオン株式会社を経て、（財）松下政経塾入塾。
- 第42回衆議院総選挙にて、初当選。以来9期連続当選

経歴

- 自民党総務会長代理（現）
- 内閣官房長官（4期）
- 文部科学大臣（1期）
- 衆議院情報監視審査会会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党高速道路推進議連幹事長
- 大学病院を支援する議員連盟会長
- 臨海コンビナート再生・強靱化推進議員連盟会長
- 救急救命士を支援する議員連盟会長
- 日本・オーストラリア友好議員連盟会長等



自由民主党公認

松野ひろかず

内閣官房長官・文部科学大臣の経験を活かし、命・暮らし・平和を守り抜きます。

国政にお送りいただき26年目を迎えました。文部科学大臣、内閣官房長官をはじめ、国政における私の活動をお支えいただいた地元の皆様方から感謝を申し上げます。内閣官房長官として、外交安全保障から内政にわたり国家の中核で仕事をすることができました。ライフワークである教育分野でも「52年ぶりの教職員待遇の改善」・「大学の理工系学部への転換の推進」等を提言し実現しました。まず今やるべき物価高対策に取り組み、経済成長に続けます。そして、国政に参画するものとしての使命である「日本を戦禍に巻き込まない」を守り抜くとともに、今期こそ憲法改正を成し遂げなければなりません。これまでの経験を活かし、「日本」と「千葉県・市原市」「ふるさと千葉県」のために全力で取り組んでまいります。

生活は、待ったなし！

生活者ファースト、国民の生活が第一

毎日、真面目に働いて、子育てをして、介護をして、そんな普通の暮らしをするのにも、ゆとりがない。それどころか、物価は高いし、手取りは増えないし、生活の不安は増すばかりです。

一方で与党・自民党は、なんの反省もない汚れた政治とカネ！こんな政治が続き、日本はもはや待ったなしの状況です。

私が20年以上、訴えてきた「国民の生活が第一」「生活者ファースト」の国に今、変えないと間に合わない。これが私が立憲民主党と公明党の「中道改革連合」に参加した理由です。

国民の生活が第一

「生活者ファースト」の5つの柱

食料品消費税0。手取り、額面を上げる経済政策

若者、現役世代の負担を減らす社会保障モデル

政治とカネを正す清潔な政治と公正な選挙制度

現実主義の外交・防衛政策と憲法論議の深化

誰もが自ら選べる場所と出番がある包み込む社会



中道改革連合公認

岡島かずまさ

岡島一正プロフィール

衆議院議員4期。姉崎中学校、木更津高等学校、早稲田大学卒。元NHK報道カメラマン、バンコク駐在特派員。カンボジアやアフガニスタンなどの紛争地・戦場の取材をはじめ世界40ヶ国余で取材。座右の銘「意志在る所に道は在る」。趣味はギター・写真、毎朝の味噌汁作り。

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2月8日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

※一部地域を除く

衆議院議員総選挙の期日前投票・不在者投票は、1月28日(水)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票・不在者投票は、2月1日(日)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

この選挙公報は、千葉県第3区の選挙公報です。

◎千葉県第3区に属する区域

千葉市(緑区)

市原市

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第3区)

千葉県選挙管理委員会

大軍拡やめいのち・くらし最優先に!

比例代表は

国民のためにブレずにはたらく
日本共産党へ

- ジェンダー平等、選択的夫婦別姓・同性婚の法制化を実現。
- 差別と分断あおる極右・排外主義の政治に、断固反対。
- 原発の再稼働・新増設に反対し、『原発ゼロ』をめざします。
- 国民を監視し、基本的人権を侵害する「スパイ防止法」に反対。

一人ひとりの人権、個人の尊厳が大切にされる社会に



「日米同盟絶対」で、この4年間軍事費は毎年1兆円規模で増額され9兆円に。更にGDP比3・5%11兆円への引上げにもすすんで応じようとしています。さらに高市政権は、殺傷武器の輸出をいかにしようとしています。日本を「死の商人国家」としてしまっているのです。タガが外れた暴走を止めるため全力をつくします。

アメリカ言いなりをやめ、外交の力で平和な日本とアジアを

- 医療費4兆円削減など社会保障の削減やめ、拡充を。
- 教育への公的支出を増やし、教育費の負担軽減を。
- 労働時間を短縮し『自由な時間』を増やします。
- 農業と農村の再生、食料の安定供給。
- 消費税の廃止をめざし、今すぐ5%に減税。インボイス廃止。
- 日本共産党は大企業の内部留保に課税して5年間で10兆円以上の財源をつくり、中小企業の賃上げを支援し、最低賃金を1500円に引上げ1700円をめざします。

財源はつくれます。日本共産党の財源対策

・法人税率を28%に戻す(中小企業は除く)	4.3兆円
・大企業優遇税制の廃止・縮減など	10.0兆円
・軍事費・大企業補助金、原発予算などの削減	6.4兆円
・富裕層の株式譲渡所得・配当所得の課税強化	2.2兆円
など計	30兆円

大株主・大企業応援の政治から、暮らし第一の政治に

物価高で国民が苦しんでいるときに、高市首相は国会の予算審議もせず衆議院を解散してしまいました。物価高に対する経済無策、自身の「台湾有事」発言を原因とする日中関係の悪化、そして統一協会との癒着が浮上。これでは国会論戦に耐えられないとばかりに、国民と国会軽視で「党利党略解散」をしたのではないのでしょうか。日本共産党は、高市自民・維新政権と正面から対決し、自民党政治そのものを変えます。

1983年八街市生まれ。成東高校、東京芸術大学美術学部絵画科卒業。派遣社員、契約社員などで働く。現在、党千葉3区国政対策委員長。千葉市緑区在住。趣味：絵画作成。



わたなべ
渡部くみこ

日本共産党

I am
JAPAN

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする の柱 ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO!移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く の柱 ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む の柱 ～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさで平和を守ります。

比例は **参政党**

とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから!



山本まさゆき プロフィール 長崎県美しい自然のある島に育ち、美容師免許取得後に千葉へ移住。居心地の良い千葉に二十年在住し、美容院を十年経営。休日は市原市で家庭菜園を楽しむ。幼少期に薬害と差別を受けた当事者として、利権のない政治を求め参政党から出馬。



やまもと
山本まさゆき

参政党公認

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2月8日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

※一部地域を除く

衆議院議員総選挙の期日前投票・不在者投票は、1月28日(水)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票・不在者投票は、2月1日(日)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

この選挙公報は、千葉県第3区の選挙公報です。

◎千葉県第3区に属する区域

千葉市(緑区)
市原市